



第160期
株主レポート

2025年3月1日から2026年2月28日まで

 Takashimaya



取締役社長 村田 善郎

創業200周年、2031年にめざす姿 「グランドデザイン」の実現に向け 中長期的な成長への 盤石な基盤づくりを推進

現中期経営計画の最終年度 将来に向けた基礎固めを徹底

株主の皆様には、日頃よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに第160期株主レポートをお届けいたします。

昨年度の業績につきましては、グループの中核をなす百貨店業において、インバウンド需要の反動による影響等があったものの、国内のお客様からの変わらぬご支持により、総額営業収益は前年同水準を確保することができました。

当期純利益については、転換社債型新株予約権付社債の買入消却を実施したことにより、特別損失を計上しております。この買入消却は、中長期的な株主価値向上を目的として実施したものであります。業績への影響は一過性であり、本特別損失を除いた当期純利益につきましては、計画を上回る水準となりました。

本年度は、現中期経営計画(2024-2026年度)の最終年度となります。次期中期経営計画を見据え、成長基盤を着実に創りあげてまいります。グループ総合戦略「まちづくり」においては、百貨店と専門店、国内と海外、リアルとネットなど、あらゆる垣根を越え、グループのシームレス化を推進し、独自の提供価値の最大化に取り組んでまいります。

将来の成長に向けては、3つの領域に重点的に投資を

連結主要業績

(単位：億円 (%)は前年比)

	2025年度実績	2026年度計画
総額営業収益 ^(※1)	10,323 (△0.0%)	10,550 (2.2%)
営業利益	535 (△6.9%)	575 (7.4%)
事業利益 ^(※2)	596 (△5.9%)	643 (7.8%)
経常利益	569 (△5.8%)	570 (0.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	△82 (―) ^(※4)	380 (―)
ROIC ^(※3)	5.7%	5.5%
ROE	△1.8% ^(※4)	8.3%

※1 総額営業収益については、収益認識に関する会計基準等を適用前の従来基準で算出しております。

※2 事業利益については、営業利益に持分法投資利益と受取配当金を加算した独自指標になります。

※3 Return On Invested Capital (投下資本利益率)。

※4 2025年度実績における親会社株主に帰属する当期純利益やROEについては、転換社債型新株予約権付社債の買入消却に伴う特別損失を計上しており、一過性の影響を受けております。

進めてまいります。まず、国内における「次世代型SC」への転換です。具体的には、玉川高島屋S.C.において、2027年のリニューアルオープンに向け、シームレスの象徴となる食料品フロアの改装を進めております。百貨店と専門店、それぞれのノウハウや経営資源を相互に活用し、館の魅力最大化に取り組んでまいります。

成長ドライバーと位置づける、ベトナム事業の開発は着実に進捗しています。ベトナム2店目となる百貨店核ショッピングセンター「ハノイ高島屋S.C.」の2027年開業に向け、本格的に準備を進めてまいります。また、金融業におきま

ては、「グループ第3の柱」に育てるべく、取り組みを加速させております。主力のカード事業に加え、新たな事業領域の拡充を進め、多様なニーズにお応えするとともに、お客様との関係性の深化を図り、今後の成長に向けた礎としてまいります。

最後に、このたび、2031年に迎える創業200周年、さらにその先を見据え、経営の透明性及び実効性を高めるべく、「監査等委員会設置会社」へと移行いたしました。より客観的かつ透明性の高いガバナンス体制を構築するとともに、権限委任を通じた意思決定のさらなる迅速化を図ります。また、取締役会における経営戦略議論を一段と充実させることで、企業価値向上に取り組んでまいります。

1株当たり年間配当は34円を実施

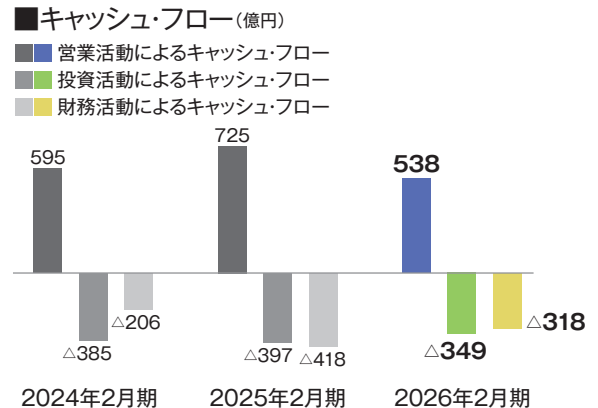
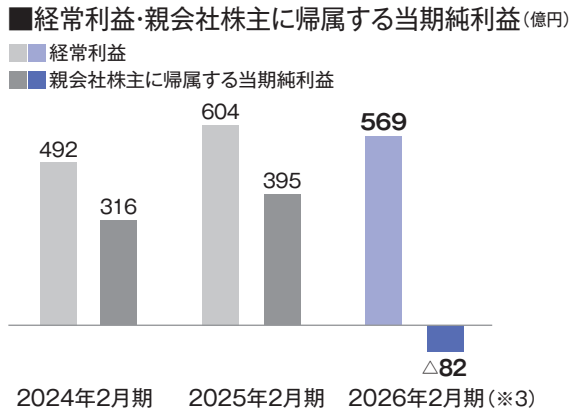
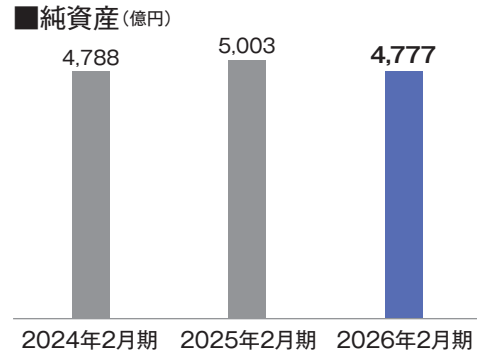
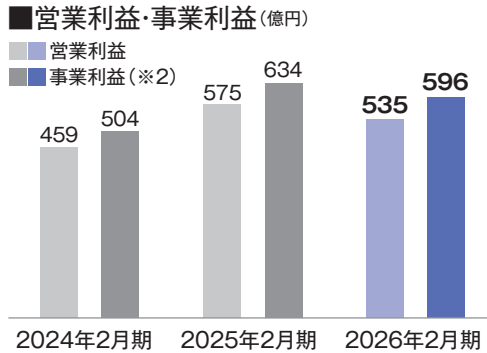
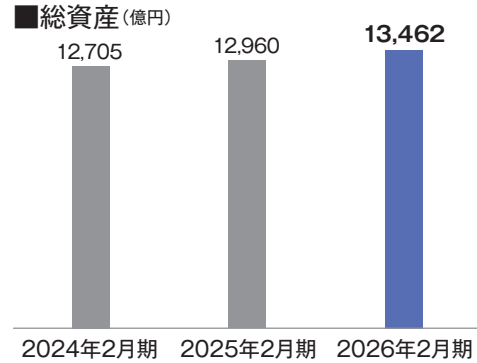
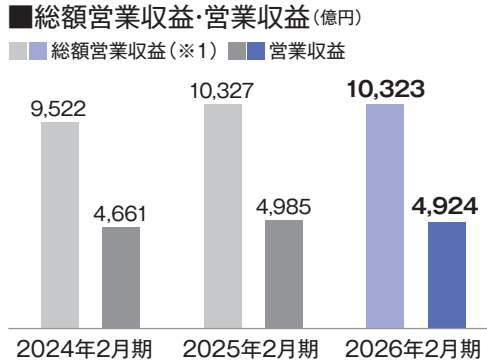
2026年2月期の期末配当金につきましては、株主の皆様への安定的な配当水準の維持を基本方針としながら、業績や経営環境を総合的に勘案し、1株につき17円といたしました。当期の年間配当相当額は、1株あたり34円となり、これは、2分割(2024年9月1日)後を基準とすると、前期から9円50銭の増配となります。

今後も引き続き、ステークホルダーの皆様のご期待にお応えできるよう努めてまいりますので、株主の皆様の変わらぬご支援・ご愛顧のほど、よろしくごお願い申し上げます。

2026年5月

取締役社長 村田善郎

連結業績



※1 総額営業収益については、収益認識に関する会計基準等を適用前の従来基準で算出しております。

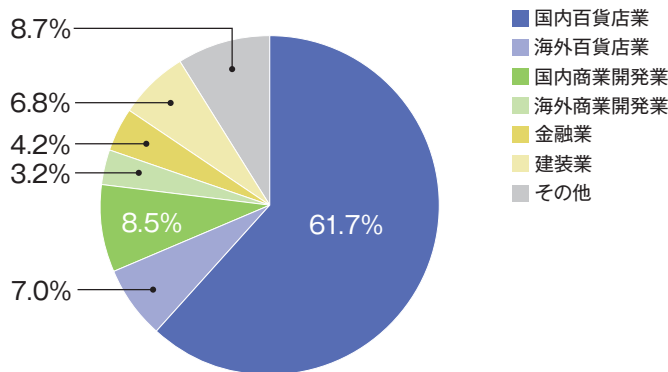
※2 事業利益については、営業利益に持分法投資利益と受取配当金を加算した独自指標になります。

※3 2026年2月期の親会社株主に帰属する当期純利益については、転換社債型新株予約権付社債の買入消却に伴う特別損失を計上しており、一過性の影響を受けております。

■セグメント情報 (2026年2月期/億円)

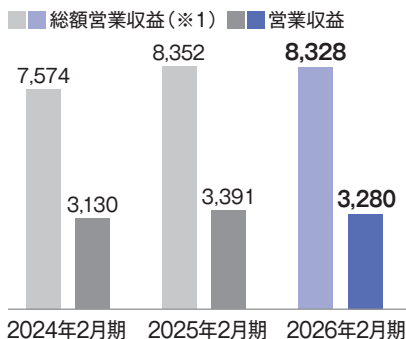
	営業収益	営業利益
国内百貨店業	3,039	249
海外百貨店業	343	85
国内商業開発業	418	66
海外商業開発業	157	58
金融業	207	56
建装業	332	25
その他	428	20
調整額	—	△24
連結財務諸表計上額	4,924	535

■営業収益 事業別構成比 (2026年2月期)

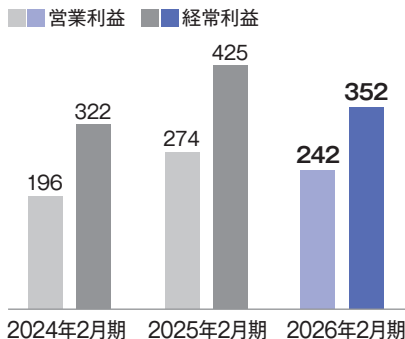


単体業績

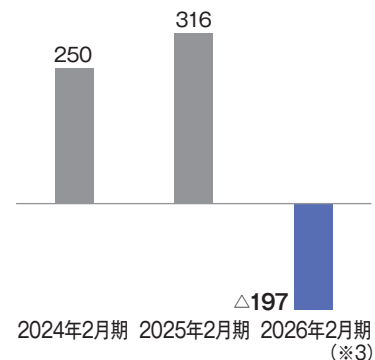
■総額営業収益・営業収益 (億円)



■営業利益・経常利益 (億円)



■当期純利益 (億円)



2027年2月期連結収支計画

(%表示は、通期は対前期増減率、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	総額営業収益 (※1)		営業収益		営業利益		事業利益 (※2)		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,030	3.2	2,430	3.2	264	11.6	286	13.7	241	9.5	153	△27.9	52.21
通期	10,550	2.2	5,030	2.2	575	7.4	643	7.8	570	0.2	380	—	129.68

※1 総額営業収益については、収益認識に関する会計基準等を適用前の従来基準で算出しております。

※2 事業利益については、営業利益に持分法投資利益と受取配当金を加算した独自指標になります。

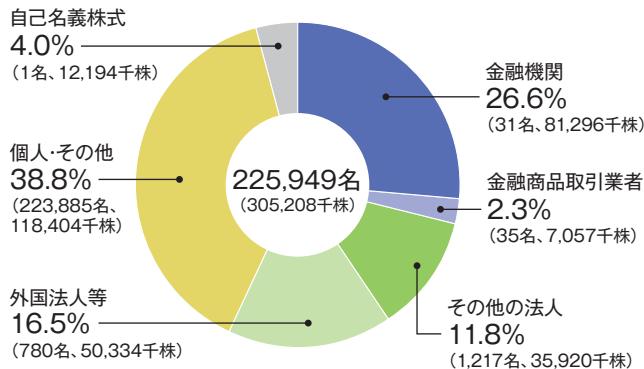
※3 2026年2月期の当期純利益については、転換社債型新株予約権付社債の買入消却に伴う特別損失を計上しており、一過性の影響を受けております。

▶より詳細な財務情報は、当社ホームページ「IR情報」をご参照ください。 [高島屋 IR情報](#) [検索](#)

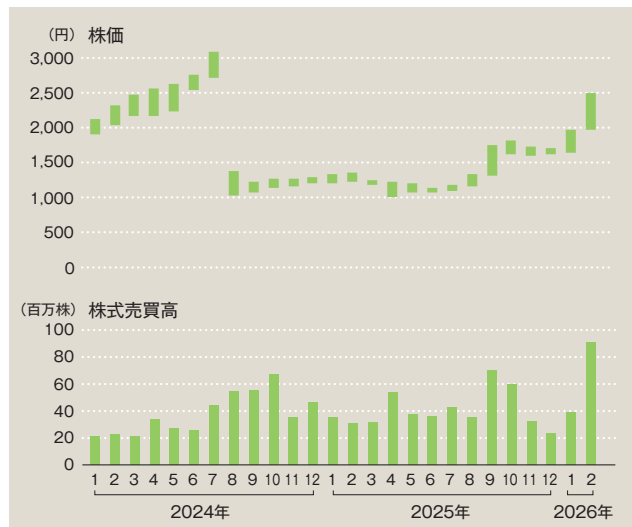
■株式数及び株主数 (2026年2月28日現在)

発行可能株式総数	600,000,000株
発行済株式数	305,208,916株
株主数	225,949名

■所有者別株式分布状況 (2026年2月28日現在)



■株価 (高値・安値) 及び株式売買高の推移



(注) 2024年9月以降は株式分割 (1株を2株とする) による株価、株式数にて記載しております。2024年8月の株価は株式分割による調整後株価になります。

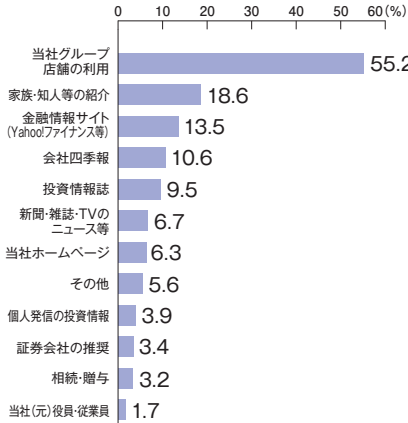
■役員 (2026年5月26日現在)

代表取締役	取締役社長	村田善郎
代表取締役	専務取締役	牧野考一
代表取締役	専務取締役	佐藤尚弘
代表取締役	常務取締役	杉山智子
取締役		大川秋生
取締役		清瀬雅幸
取締役		末吉武嘉
社外取締役		横尾敬介
社外取締役		有馬充美
社外取締役		海老澤美幸
監査等委員である取締役		片岡不二恵
監査等委員である取締役		岡部恒明
監査等委員である社外取締役		菅原邦彦
監査等委員である社外取締役		寺原真希子
監査等委員である社外取締役		菅久修一
常務執行役員		難波齊
常務執行役員		増井大輔
常務執行役員		笹尾薫
上席執行役員		山口牧子
上席執行役員		阿部宗彦
執行役員		澁谷裕子
執行役員		竹下真介
執行役員		桐明桂
執行役員		福岡収
執行役員		橋本逸郎
執行役員		及川智子
執行役員		加藤恭子
執行役員		岡憲史
執行役員		永井晴子
執行役員		本田浩一郎
執行役員		大江真理子

株主アンケートのご報告

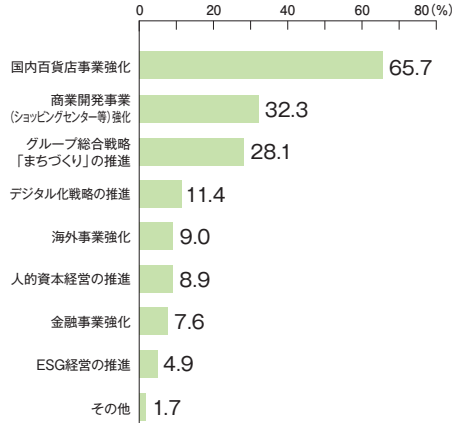
昨年11月に実施のアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。回収率は10.6%、回答方法ははがき57.3%、WEB42.7%でした。株主の皆様から頂戴した貴重な情報を、今後のIR活動などにできる限り反映させてまいりたいと存じます。

Q 当社株式購入のきっかけとなった情報源等をお聞かせください (複数回答可)



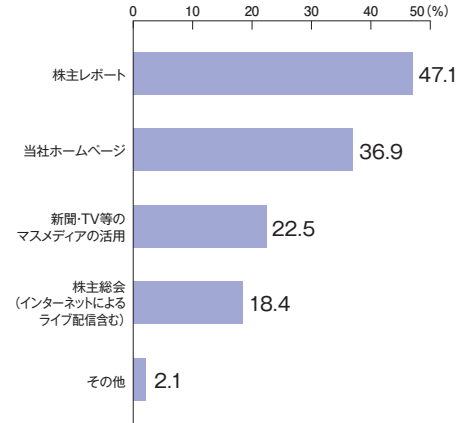
55.2%の方が「当社グループ店舗の利用」をあけており、次いで「家族・知人等の紹介」(18.6%)、「金融情報サイト」(13.5%)が続きました。

Q 当社の事業戦略、取り組みについて、期待することをお聞かせください (複数回答可)



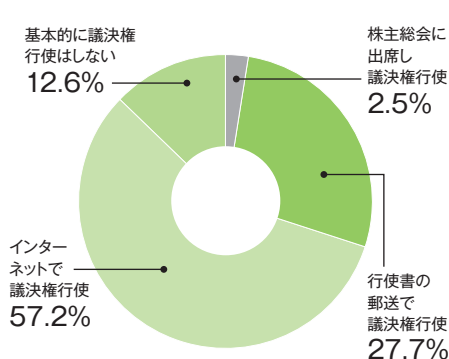
65.7%の方が「国内百貨店事業強化」に期待しており、次いで「商業開発事業(ショッピングセンター等)強化」(32.3%)、「グループ総合戦略「まちづくり」の推進」(28.1%)への期待が続きました。

Q 株主様への情報提供・発信について、充実を希望することをお聞かせください (複数回答可)



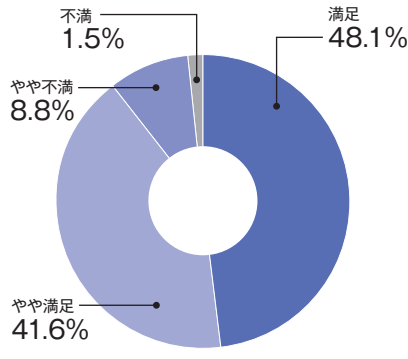
株主様から「株主レポート」(47.1%)と「当社ホームページ」(36.9%)の充実について特に希望されています。

Q 当社定時株主総会における議決権行使のご意向をお聞かせください



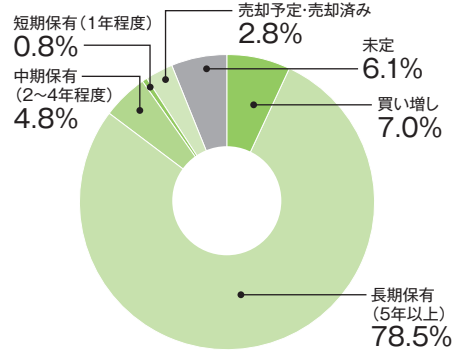
アンケートに回答いただいた方においては、インターネットでの議決権行使を志向する方が多くみられました(57.2%)。

Q 当社の株主優待制度のご評価をお聞かせください



89.7%の方から、当社の株主優待制度について「満足」または「やや満足」と回答いただきました。

Q 当社株式の今後の保有方針をお聞かせください



株式の保有方針として「長期保有(5年以上)」を考えている方が多くいらっしゃいました。次いで、「買い増し」(7.0%)、「中期保有(2~4年程度)」(4.8%)が続きました。

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日までの1年間
配当金受領株主確定日	2月末日 中間配当を実施するときの株主確定日は、8月31日です。
定時株主総会開催時期	5月
公告方法	電子公告をもって行います。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (ホームページアドレス https://www.takashimaya.co.jp/)
単元株式数	100株
証券コード	8233
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711 (受付時間:土・日・祝日を除く平日9:00~17:00)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
ホームページ	https://www.tr.mufig.jp/daikou/ 株式に関するお手続き・よくあるご質問は二次元コードからご確認ください。▶



(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご了承ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

ホームページアドレス <https://www.takashimaya.co.jp/>



本冊子は環境保全のため、再生紙を使用し、「植物油インキ」で印刷しています。